93　平成27年4月1日　水曜日　官　報　（号外第75号）

調査票(第３号様式の２)

－　－　－

事業所コード:　　－

第３号様式の２(第６条関係)

基幹統計調査
自動車輸送統計調査

自動車輸送統計調査票
旅客営業用
（乗　合）

秘

国土交通省

この統計調査について

□□□□年□□月分

政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

1. この調査票は、自動車輸送統計を作るためにだけ使われ、取締りや徴税の資料として使われることは絶対にありません。
2. 別添の「調査票の記入のしかた」に従って、□枠の部分に記入してください。
3. この調査についてわからないことがあれば、問い合わせ先(0000-000-000)に問い合わせてください。
4. この調査票は、翌月15日までに必ず提出してください。

報告者	住所	(〒　－　)
	氏名又は名称	フリガナ
	電話番号	(　)

1. 輸送状況

この調査票には、あなたの事業所に配置されているすべての事業用バスの実績を記入してください。

	計	定期	定期外
輸送人員(人)	億 千万 百万 十万 万 千 百 十 一	千万 百万 十万 万 千 百 十 一	千万 百万 十万 万 千 百 十 一

		計
延実在日車(日車)		万 千 百 十 一
延実働日車(日車)		万 千 百 十 一
総走行キロ(キロメートル)		千万 百万 十万 万 千 百 十 一
うち	実車キロ(キロメートル)	千万 百万 十万 万 千 百 十 一
うち	空車キロ(キロメートル)	百万 十万 万 千 百 十 一
延運行回数(回)		百万 十万 万 千 百 十 一

今月末実在車両数　千 百 十 一　両

2. 単位当たりの数量

上記の輸送実績から単位当たりの数量を計算して下の各欄に記入してください。

輸送人員の対前月比　$\frac{\text{輸送人員}}{\text{前月の輸送人員}} \times 100$　百 十 一 . □□　%

1日1車当たり輸送人員　$\frac{\text{輸送人員}}{\text{延実働日車}}$　百 十 一 . □□　人

1日1車当たり走行キロ　$\frac{\text{総走行キロ}}{\text{延実働日車}}$　百 十 一 . □□　キロメートル

1日1車当たり運行回数　$\frac{\text{延運行回数}}{\text{延実働日車}}$　百 十 一 . □□　回

輸送人員が前月に対して20%以上の増減があったときは、その理由（該当の番号）をすべて記入してください。

1. 車両数の増減 2. 季節的なもの 3. 行事・催物 4. 天候・災害	□□□□
5. その他 具体的に書いてください。	

調査票(第３号様式の３)

－　－　－

事業所コード:　　－

第３号様式の３(第６条関係)

基幹統計調査
自動車輸送統計調査

自動車輸送統計調査票
旅客営業用
（貸　切）

秘

国土交通省

この統計調査について

□□□□年□□月分

政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

1. この調査票は、自動車輸送統計を作るためにだけ使われ、取締りや徴税の資料として使われることは絶対にありません。
2. 別添の「調査票の記入のしかた」に従って、□枠の部分に記入してください。
3. この調査についてわからないことがあれば、問い合わせ先(0000-000-000)に問い合わせてください。
4. この調査票は、翌月15日までに必ず提出してください。

報告者	住所	(〒　－　)
	氏名又は名称	フリガナ
	電話番号	(　)

1. 輸送状況

この調査票には、あなたの事業所に配置されているすべての事業用バスの実績を記入してください。
なお、工事、駅、工事現場等の中だけの輸送で道路を少しも通らないものについては、除いてください。

		計
輸送人員(人)		十万 万 千 百 十 一
延実在日車(日車)		万 千 百 十 一
延実働日車(日車)		万 千 百 十 一
総走行キロ(キロメートル)		百万 十万 万 千 百 十 一
うち	実車キロ(キロメートル)	百万 十万 万 千 百 十 一
うち	空車キロ(キロメートル)	十万 万 千 百 十 一
延運行回数(回)		万 千 百 十 一

今月末実在車両数　千 百 十 一　両

今月中に乗合バスの予備車から流用した延実働日車　千 百 十 一　日車

2. 単位当たりの数量

上記の輸送実績から単位当たりの数量を計算して下の各欄に記入してください。

輸送人員の対前月比　$\frac{\text{輸送人員}}{\text{前月の輸送人員}} \times 100$　百 十 一 . □□　%

1日1車当たり輸送人員　$\frac{\text{輸送人員}}{\text{延実働日車}}$　百 十 一 . □□　人

1日1車当たり走行キロ　$\frac{\text{総走行キロ}}{\text{延実働日車}}$　百 十 一 . □□　キロメートル

1日1車当たり運行回数　$\frac{\text{延運行回数}}{\text{延実働日車}}$　百 十 一 . □□　回

輸送人員が前月に対して50%以上の増減があったときは、その理由（該当の番号）をすべて記入してください。

1. 観光シーズンに入った(終わった) 2. 車両数の増減 3. 季節はずれの団体旅行 4. 行事・催物 5. 天候・災害	□□□□□
6. その他 具体的に書いてください。	